



PTA役員の皆さん(青島会長は前列右2番目)と久保田神戸小学校長(左隣)

## 神戸小学校PTA



PTA活動が評価され、日本PTA協議会会長表彰を受けた

昨年11月、日ごろのPTA活動が評価され、日本PTA全国協議会の会長表彰を受けた神戸小学校PTA。会長の青島英之さんは、「神戸地区は市内でも人口の少ない地区ですが、子どもから高齢者までが地域と強く密着している地区です。そのため、PTA活動には役員だけでなく、多くの人がかかわってくれます」と話します。

「先日、神戸小のマラソン大会終了後、PTAで豚汁をつくって児童に振る舞いましたが、野菜などの具材は地区の皆さんが持ち寄ってくれたものでした。また、地元の人が、電動のこぎりを持参して小学校の樹木の剪定をしてくれたり、児童の登下校時に防犯パトロールや優しく声をかけてくれた

り、積極的に活動に協力してくれました。このように地区住民が一体となつて長年PTA活動にかかわってきた結果と、その活動報告としてお母さんたちがつくった新聞が評価され、うれしく思っています」と喜びを語ってくれました。

「地区の未来を担う子どもたちのために」と、神戸小PTAの熱心な話し合いがきょうも行われています。



熱心な話し合いをする神戸小PTAの役員の皆さん



## 高田 翔二さん (富士市中島出身)

箱根駅伝で7区を快走し、日本体育大学の総合優勝に貢献した



毎年正月に国民が注目する大学生の熱き戦いと言え、箱根駅伝。ことしの「第89回大会」で、東京箱根間往復217・9キロメートルを10人のたすきでつなぎ、見事総合優勝したのは日本体育大学でした。

この大会で、復路7区を力走し、優勝に大きく貢献したのが富士市出身の日本体育大学4年生の高田翔二さん。

「中学生のとき、静岡県市町村駅伝に出場したのをきっかけにサッカー部から陸上部に転身し、陸上の強豪私立高校に進学しました。でも、高校では完全燃焼できなかったため、日体大で箱根駅伝を目指すことにしました」とラッナーになったきっかけを話します。

「大学での陸上は、常にけがとの闘い

でしたが、最後まで諦めずに選考レースを勝ち抜き、代表に選ばれました。当日は、前走者から1位でたすきを受け、大歓声の中を楽しく走ることができました。自分の走りができた上、チームも優勝できて本当にうれしかったです」と喜びを語ってくれました。

今後は、社会人で「マラソンでオリンピック金メダル」を目指すそうです。



箱根駅伝復路7区で首位を快走する高田さん

★我が家のアイドル大募集!!  
あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。  
☎(55)2700 国(51)1456  
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp



佐野 陽桜里ちゃん(柚木)  
H24.3.26生  
「ひいばあと一緒にの誕生日だよ!うれしいなあ♪」



笹山 健斗ちゃん(横割1)  
H24.12.14生  
「健ちゃんらしく、健やかに育ってね!!」



鈴木 颯ちゃん(石井)  
H23.8.24生  
「ハンドル持ったら、ニコニコドライバー♪」

